

新造内航コンテナ船「はるかぜ」就航・初入港 歓迎セレモニーの開催について

近海郵船株式会社と鈴与海運株式会社が運航する新造内航コンテナ船「はるかぜ」が仙台塩釜港（仙台港区）に就航し、12月3日（水）に、初入港することとなりました。

「仙台国際貿易港整備利用促進協議会※」では下記のとおり、就航・初入港を歓迎するセレモニーを開催することとしましたのでお知らせいたします。

「はるかぜ」は、新造船に代替され、大型化によりコンテナ最大積載量447TEUとなります。

航路については、引き続き東京港～仙台塩釜港（仙台港区）航路に就航し、船舶の大型化により、仙台塩釜港の更なる貨物取扱量の増加が期待されます。

〔※仙台国際貿易港整備利用促進協議会
仙台港区の利用促進等を目的に、県、仙台市、仙台商工会議所及び関係企業等で構成する団体〕

記

1 日 時 令和7年12月3日（水）午前10時から午前10時15分まで

2 場 所 仙台塩釜港（仙台港区）高砂コンテナターミナル内（3号岸壁）

3 取材方法

（1）申込方法

令和7年12月1日（月）正午までに、別添取材申込書を当課振興班あてFAXにて提出願います。

※セレモニー場所である「高砂コンテナターミナル」は、立入制限区域となっており、事前申込がない場合、ターミナル内への入場はできませんので承知願います。

（2）当日の集合場所・時間

令和7年12月3日（水）午前9時15分までにやまやシーサイドパーク手前駐車場（※別添地図参照）にお越しく下さい。係員がセレモニー場所まで誘導いたします。

【参考：船舶概要等】

- 船 舶 名：はるかぜ
- 運航船社：近海郵船株式会社・鈴与海運株式会社
- 全 長：約125メートル
- 全 幅：約18.5メートル
- 総トン数：3,429トン
- 積 載 量：447TEU
- 基本航路：東京港～仙台港区航路
※仙台港区には週2便寄港



新造内航コンテナ船「はるかぜ」進水式の様子

提出先：宮城県土木部港湾課振興班
FAX：022-211-3296

取材申込書

企業名			
部署名	職・氏名		

※取材にお越しの方全員を記載してください。

連絡先	担当者名	電話番号	E-mail
車両番号			

【申込期限】令和7年12月1日(月) 正午まで

【集合場所】



【留意事項】

- ・当日の天候状況によっては、内容の変更や中止を判断させていただく可能性がありますので、予め御了承ください。
- ・保安上、撮影できない場所・内容がございますので、スタッフの指示に必ず従ってください。
- ・当該船舶は前日に入港予定となっており、ターミナル内での入港時の撮影はできませんので、予め御了承ください。なお、セレモニー終了後、荷役作業については公開する予定です。